



2023 *Study Abroad*

高 千 穂 大 学

留 学 ガ イ ド

海外留学

2023 年度募集要項



渡航留学



オンライン留学



高千穂大学

海外研修委員会/教育研究事務課

(2023 年 1 月)

M E M O

Takachiho's Study Abroad Programs

大学の留学プログラムは個人で行く留学と何が違うのでしょうか？

Point 1

休学をせずに留学ができます！

Point 2

単位が取得できます！

Point 3

留学先の授業料を高千穂大学が奨学金として補助します！

Point 4

事前事後研修や留学手続きなどでサポートが受けられます！

★★ 留学プログラム参加者には事前事後研修や帰国後の報告会への出席が義務付けられています。また、広報目的で留学中の写真を大学ホームページ等で使用いたします★★



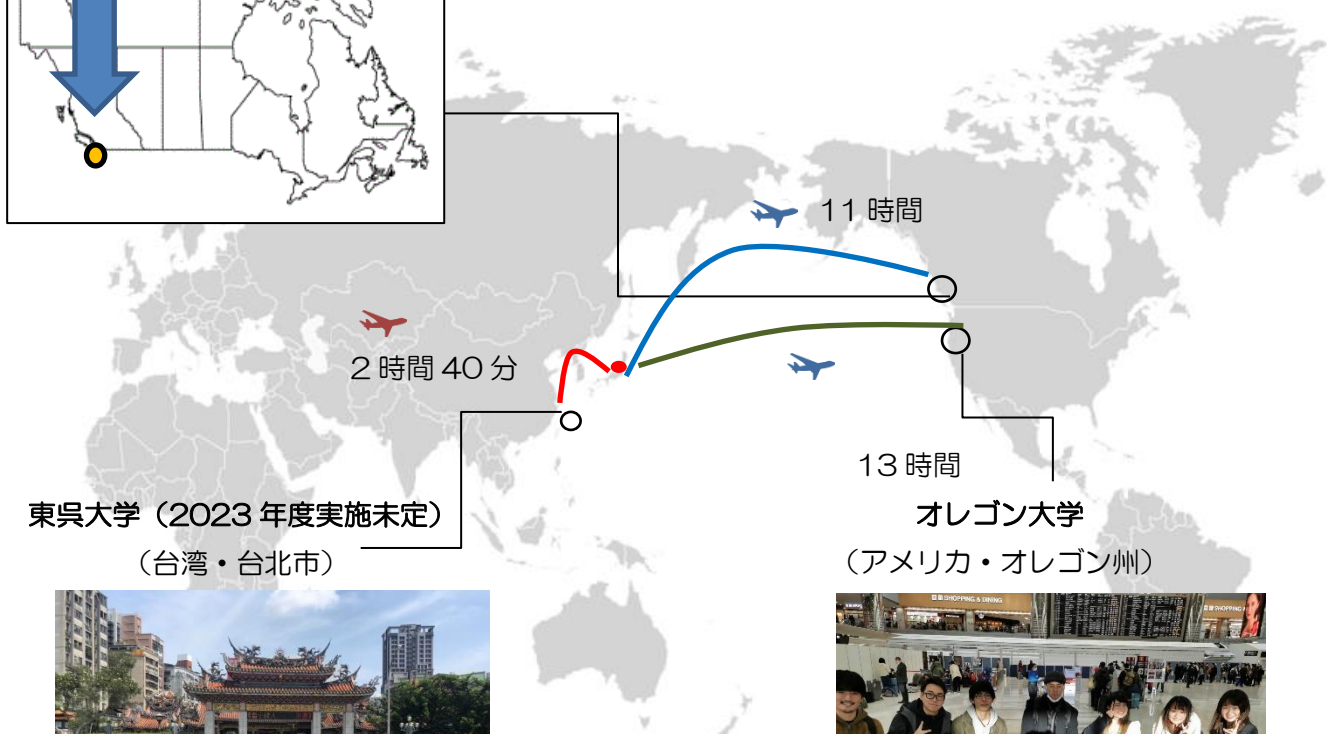
ビクトリア大学
(カナダ・ブリティッシュコロンビア州)



Tokachi no's

Study Abroad Program

～高千穂大学の留学～



東呉大学 (2023 年度実施未定)
(台湾・台北市)



オレゴン大学
(アメリカ・オレゴン州)

目 次

【渡航留学】

短期留学

アメリカ・オレゴン大学	p. 6
-------------------	------

中期留学

アメリカ・オレゴン大学	p.8
-------------------	-----

カナダ・ビクトリア大学	p.10
-------------------	------

中期留学について	p.12
----------------	------

留学スケジュール	p.13
----------------	------

海外留学体験談	p.14
---------------	------

【オンライン留学】

カナダ・ビクトリア大学.....	p.16
------------------	------

オンライン留学体験談

【JSAF の留学】	p.19
------------------	------

巻末

海外留学規程

応 募 方 法



オレゴン大学（短期留学）

■ プログラムの特徴

ホームステイをしながら、アメリカのオレゴン大学付属語学学校（American English Institute）で行われる 4 週間の語学留学です。渡航前の語学力テストで自分に合ったレベルのクラスに配属されるので、英語力の向上が期待できます。クラスでは英語を学びに来ている多様な国籍の留学生と一緒に受講します。

春季休暇中に行われるので授業欠席などの心配はありません。

留学期間	2024 年 2 月～3 月の 4 週間
留学経費	約 110 万～125 万円 ※レートや航空運賃等で変わるため確定額ではありません ※帰国後に留学経費の 35%程度が奨学金として授与されます
単位認定	あり
滞在形態	ホームステイ

- ✈️ 留学プログラムを修了し、所定の成績を修めた人には帰国後にオレゴン大学の授業料分（留学経費の 35%程度）が奨学金として授与されます。また、高千穂大学の単位として「短期留学英語」2 単位が認定されます。
- ✈️ 事前事後研修で留学に必要な英語や準備の指導が受けられます。（参加者は事前事後研修の参加が必須です）

■ 大学の概要

1876 年創立。全米トップレベルの大学です。約 2 万人の学生が、自然科学、生物学、数学、コンピュータサイエンス、社会学、人文学、建築工学、経営学、教育学、法学、ジャーナリズム、音楽など幅広い分野で学ぶ総合大学です。スポーツが盛んで、アメリカンフットボール部と陸上部が有名です。特に大学のアメフトチーム、ダックスは非常に人気があります。

■ 周辺環境

オレゴン州の人口 15 万人のユージーンにあり、夏は温暖で乾燥しています。冬は雨が多く、雪が降っても積雪を見ることは稀です。春・秋はおだやかな気候です。風光明媚な海沿いまでは車で西へ 1 時間、東へ向かえばまもなく自然豊かなカスケード山脈に入ります。市内の公共交通機関はバスでポートランドまでは車で約 2 時間の距離です。

費用

留学経費

約 110 万～125 万円（オレゴン大学授業料。往復航空運賃・海外旅行保険・滞在費・ビザ代等）※レート、航空運賃等で変わるため確定額ではありません

奨学金（海外短期留学奨学金）

オレゴン大学授業料分（留学経費の35%程度）を帰国後に授与

☆現地での食費、生活用品費、小遣い等は別途個人で用意する必要があります

単位認定

短期留学英語 2 単位（全学共通科目-外国語科目 の分類で認定）

1 週間のスケジュール例

Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.
午前： グラマ-	午前： グラマ-	午前： グラマ-	午前： グラマ-	ボランティア、アクティビティなど
リーディング / ライティング	リーディング / ライティング	リーディング / ライティング	リーディング / ライティング	
午後： スピーキング	午後： スピーキング	午後： スピーキング	午後： スピーキング	
会話パートナーとの時間		アクティビティなど		

募集・選考

○応募資格

以下①②を満たしていること。

①英語 I または同等の英語科目を修得（認定）済、または履修中であり、修得が見込める者。（注）修得が見込めないと判断された場合は合格が取り消されます。

②TOEIC450 点以上の取得者（TOEICIP オンラインテスト可）

○参加時学年

全学年

○募集人数

6 名以内

○応募期間

2023 年 5 月予定

○選考試験日

（決まり次第お知らせします）

○合格発表日

○提出書類

①留学申請書 ②志望動機 ③本学専任教員の所見書

④TOEIC スコア

○応募方法

Google フォームにて（巻末参照）

○選考試験内容

①小論文（英語）

②TOEFL に準じた試験

③面接（英語および日本語）



オレゴン大学（中期留学）

■ プログラムの特徴

秋学期にアメリカのオレゴン大学付属語学学校（American English Institute）で行われる語学留学です。留学期間は 10 週間です。渡航後の語学力テストで自分に合ったレベルのクラスに配属されるので、無理なく英語力の向上に取り組めます。クラスではいろいろな国籍の学生にがおり、多様性が身につきます。滞在先は学生寮またはホームステイを選べます。

留学期間	2023 年 9 月下旬～12 月上旬の 10 週間
留学経費	約 180 万～200 万円（ホームステイの場合。寮はホームステイよりも高くなります） ※レートや航空運賃等で変わるため確定額ではありません ※帰国後に留学経費の 35%程度が奨学金として授与されます
単位認定	あり
滞在形態	ホームステイまたは寮(選択可)

- ✈ 在学したまま留学ができます。オレゴン大学で履修した授業時間数に応じて単位が認定されます。（p.12 中期留学について「単位認定」参照）
- ✈ 高千穂大学の秋学期授業料は納入する必要があります。
- ✈ 留学プログラムを修了し、所定の成績を修めた人には帰国後にオレゴン大学の授業料分（留学経費の 35%程度）が奨学金として授与されます。
- ✈ 春学期に履修する「中期留学事前英語演習」にて留学準備を行い、帰国後は「中期留学事後英語演習」および「Current Social Problems」で現地で学んだことのブラッシュアップが図れます。

■ 大学の概要

1876 年創立。全米トップレベルの大学です。約 2 万人の学生が、自然科学、生物学、数学、コンピュータサイエンス、社会学、人文学、建築工学、経営学、教育学、法学、ジャーナリズム、音楽など幅広い分野で学ぶ総合大学です。スポーツが盛んで、アメリカンフットボール部と陸上部が有名です。特に大学のアメフトチーム、ダックスは非常に人気があります。

■ 周辺環境

オレゴン州の人口 15 万人のユージーンにあり、夏は温暖で乾燥しています。冬は雨が多く、雪が降っても積雪を見ることは稀です。春・秋はおだやかな気候です。風光明媚な海沿いまでは車で西へ 1 時間、東へ向かえばまもなく自然豊かなカスケード山脈に入ります。市内の公共交通機関はバスでポートランドまでは車で約 2 時間の距離です。

費用

留学経費 約 180 万～200 万円（ホームステイの場合）

（オレゴン大学授業料・航空運賃・海外旅行保険・滞在費・ビザ代等）

※レート、航空運賃等で変わるため確定額ではありません

奨学金 （海外中期留学奨学金）

オレゴン大学授業料分（留学経費の35%程度）を帰国後に授与

この他に「中期留学特別奨学金」があります。

☆現地での食費、生活用品費、小遣い等は別途個人で用意する必要があります

単位認定

p.12 中期留学について「単位認定」参照

1 週間のスケジュール例

Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.
午前： グラマー	午前： グラマー	午前： グラマー	午前： グラマー	ボランティア、アクティビティなど
リーディング / ライティング	リーディング / ライティング	リーディング / ライティング	リーディング / ライティング	
午後： スピーキング	午後： スピーキング	午後： スピーキング アクティビティなど	午後： スピーキング	
会話パートナーとの時間				

募集・選考

○応募資格

①参加時の学年が2年生以上の者。

②一定の単位数を修得し、一定の成績を満たしている者。

（p.12 中期留学について「応募資格」参照）

③TOEIC500点以上の取得者。

○参加時学年

2年生以上

○募集人数

中期留学全体で6名以内

○応募期間

2023年2月24日（金）～3月10日（金）

○選考試験日

2023年3月16日（木）

○合格発表日

2023年3月22日（水）

○提出書類

①留学申請書 ②志望動機 ③本学専任教員の所見書

④TOEICスコア

○応募方法

Google フォームにて（巻末参照）

○選考試験内容

①小論文（英語）

②TOEFL に準じた試験

③面接（英語および日本語）



ビクトリア 大学 （中期留学）

■ プログラムの特徴

秋学期にカナダのビクトリア大学付属語学学校(ELC)で行われる語学留学です。留学期間は12週間です。渡航後の語学力テストでレベル別のクラスに分かれ、様々な選択科目を様々な国からの留学生と共に学びます。留学生は大学近郊の家庭にホームステイをします。

留学期間	2023 年 9 月中旬～12 月上旬の約 12 週間
留学経費	約 140 万～150 万円 ※レートや航空運賃等で変わるため確定額ではありません ※帰国後に留学経費の 35%程度が奨学金として授与されます
単位認定	あり
滞在形態	ホームステイ

- ✈ 在学したまま留学ができます。ビクトリア大学で履修した授業時間数に応じて単位が認定されます。（p.12 中期留学について「単位認定」参照）
- ✈ 高千穂大学の秋学期授業料は納入する必要があります。
- ✈ 留学プログラムを修了し、所定の成績を修めた人には帰国後にビクトリア大学の授業料分（留学経費の 35%程度）が奨学金として授与されます。
- ✈ 春学期に履修する「中期留学事前英語演習」にて留学準備を行い、帰国後は「中期留学事後英語演習」および「Current Social Problems」で現地で学んだことのブラッシュアップが図れます。

■ 大学の概要

ビクトリア大学は 1903 年創立のビクトリアカレッジを前身とし、1963 年に大学として成立した在学生数 19,000 人の総合大学です。カナダトップランクの法学部をはじめとして経済学、自然科学、工学、芸術学に優れ、年間を通じて過ごしやすい気候や公園のように美しいキャンパスに人気があり、100 ヶ国以上から 2,000 人近くの留学生を受け入れ、語学留学生にも優しい大学として有名です。

■ 周辺環境

カナダ南西部、ブリティッシュコロンビア州都ビクトリアのダウンタウンから西へ 5km 程の小高い丘の上にキャンパスがあります。ビクトリアのあるバンクーバー島は暖流の影響で西岸性気候となっており、カナダの中で最も穏やかで温かい環境にあります。キャンパスの周辺は海と森に囲まれた素晴らしい景観が広がっています。

費用

留学費用 約 140 万～150 万円

(ビクトリア大学授業料・往復航空運賃・海外旅行保険・滞在費等)

※レート、航空運賃等で変わるため確定額ではありません

奨学金 (海外中期留学奨学金)

ビクトリア大学授業料分(留学経費の35%程度)を帰国後に授与
 この他「中期留学特別奨学金」があります。

☆現地での食費、生活用品費、小遣い等は別途個人で用意する必要があります

単位認定

p.12 中期留学について「単位認定」参照

1 週間のスケジュール例

Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.
午前： 選択クラス	午前： コアクラス	午前： コアクラス	午前： コアクラス	午前： コアクラス
午後： コアクラス	午後： コアクラス	午後： コアクラス	午後： コアクラス	午後： 選択クラス

募集・選考

- 応募資格
 - ①参加時の学年が2年生以上の者。
 - ②一定の単位数を修得し、一定の成績を満たしている者。
(p.12 中期留学について「応募資格」参照)
 - ③TOEIC500 点以上を取得している者。
- 参加時学年 2 年生以上
- 募集人数 中期留学全体で 6 名以内
- 応募期間 2023 年 2 月 24 日(金)～3 月 10 日(金)
- 選考試験日 2023 年 3 月 16 日(木)
- 合格発表日 2023 年 3 月 22 日(水)
- 提出書類 ①留学申請書 ②志望動機 ③本学専任教員の所見書
④TOEIC スコア
- 応募方法 Google フォームにて(巻末参照)
- 選考試験内容
 - ①小論文(英語)
 - ②TOEFL に準じた試験
 - ③面接(英語および日本語)

中期留学について

◆単位認定

(1) 中期留学先大学で履修した授業について秋学期分として単位が取得できます。

(2) 帰国後の秋学期の集中授業で3単位取得可能です。

(注意)

- 中期留学先大学で履修した授業は、ほとんどが外国語科目として単位認定されます。卒業に必要な専門科目は留学の前後にきちんと取得するよう心がけてください。
- 中期留学先大学での履修可能授業は、現地でのプレースメントテストの結果によるクラスレベルで履修できる選択科目が決まります。レベルが低い場合は履修できる科目が少なくなり、その結果、認定される単位数が少なくなるため、卒業に支障が出る場合もありますので注意してください。
- 下記に単位認定例を表示しました。網かけ部分は留学先大学の留学期間、授業時間により変動しますので、あくまで一例として参考にしてください。

【留学期間の秋学期に取得可能な単位】

大学	科目名		時間数/週	分類	認定単位科目名	認定単位数
留学先大学 (留学中)	外国語 ※1	Core (必修の語学科目)	18	必修	中期留学英語Ⅰ	2
					中期留学英語Ⅱ	2
					中期留学英語Ⅲ	2
					中期留学英語Ⅳ	2
	学部関連として認定される可能性があるもの ※2	Elective (選択科目)	2	選択	中期留学専門科目Ⅰ	2
高千穂大学 (帰国後の集中講義)	外国語	中期留学事後英語演習	-	必修	中期留学事後英語演習	1
	学部関連	Current Social Problems	-	必修	Current Social Problems	2
		専門ゼミ	-	選択	専門ゼミ	2
	計(最大)					15

※1 「全学共通科目「(選択必修)」の「外国語科目」の分類で認定

※2 選択科目の内容が語学関連科目である場合には外国語科目として認定する。学部関連科目に相当する選択科目の開講は必ずしも保証されない

◆応募資格

○一定の単位について

参加時の学年	修得単位数
2年生	1年次終了時に35単位以上
3年生	2年次終了時に70単位以上
4年生	3年次終了時に95単位以上

○一定の成績について

前年度 GPA 3.0 以上

2022年度の成績です。基準を満たしているかは教育研究事務課へお問い合わせください。

留学スケジュール

		短期留学	中期留学	
		オレゴン大学	オレゴン大学	ビクトリア大学
2023年	1月			
	2月			
	3月		選考試験 合格発表 説明会①	
	4月			
	5月	選考試験 合格発表 説明会①	説明会②	
	6月			
	7月	説明会②	説明会③	
	8月			
	9月			
	10月	説明会③	留学期間	
	11月			
	12月		留学報告会	
2024年	1月	説明会④	報告書の提出	
	2月	留学期間		
	3月	報告書の提出 留学報告会		



支えてくれたホストマザーに感謝

橋本 知香

商学部 マーケティングコース 3年
静岡県立浜松東高校出身
永井ゼミ、簿記会計研究会

今回の留学では普段の自分であれば体験できないことを多く経験することができました。ホストマザーには感謝しかありません。これからは自分に不足している部分を補えるよう、英会話や語彙力を高めたいと思います。



肌身を通じて感じ得た文化の違い

相田 広行

経営学部 経営学科 2年
東京都立東村山西高校出身
豊原元紀ゼミ

留学を通して、様々なことを経験しました。文化の違いや習慣を直接感じ、今まで以上に他国の文化や習慣を学ぶことができました。それだけではなく英語のスキルも上がり、留学を通して今後に大きく繋がると感じています。



語学への意欲が高まりました

生板 一星

商学部 マーケティングコース 2年
茨城県立南高島高校出身
豊原典見ゼミ、フットサル愛好会

私はこの短期留学を通じて日本と異なる文化を経験しました。特に“譲り合う”ことに関しては大変素晴らしい文化だと私は感じました。今後は更なる英語への学習に力を入れ、また新たな経験をしたいと思います。



オレゴン大学

短期留学
レポート

2020年2月12日～3月4日

どのような経験をしてきたか

参加者にレポートをもらいました。



引率教員
経営学部 助教

Manfred Delano Cannegieter先生

WELL DONE EVERYONE! I am so proud of you all. Did you learn something new about the world and about yourself? As the Dalai Lama once said: "once a year, go some place you have never been before." Nothing interesting happens by simply staying in your "comfort zone." In the future, please continue to: 1. Work hard. 2. Travel. 3. Save up money. 4. Repeat!

高千穂大学の海外留学プログラム

詳細はホームページで!

高千穂大学 留学

検索

▼お問い合わせ先

教育研究事務課

TEL 03-3315-8847

Mail kyoken-jimu@takachiho.ac.jp



語学留学も百聞は一見にしかず!

大塚 純輝

商学部 会計コース 2年
東京都私立正則高校出身
柴田ゼミ

私はホストファミリーと、夕食時1つのテーマを決めて話し合いました。面白い情報がたくさん英語で学べ、かつ英語で自分の考えを伝える練習もできました。英語に慣れるなら現地に行く事が1番だと思いました。



英会話の楽しさに目覚めました

藤田 采

経営学部 経営学科 2年
横浜ゼミ

週に1度1時間程度Conversation partnerと会話する時間がありました。英語を聞き取ることや言いたいことを伝えることが徐々にスムーズにできるようになり、英語で会話することの楽しさを改めて感じました。さらに英語力に磨きをかけ将来役にたいです。



振り返れば楽しく充実した1ヶ月

鈴木 彩李

人間科学部 心身・コミュニケーションコース 3年
東京都私立関東第一高校出身
松谷ゼミ、学務文化団体連合会本部、ダンス同好会

大学の敷地が広すぎて迷子になったり、知らない人でも「Hello」と声をかけてくれたりと日本では味わえないような日常を過ごしました。毎日英語漬けで不安もたくさんありましたがとても楽しい1ヶ月を過ごす事が出来ました。



多様な考え方を身に付けられました

羽豆 直人

商学部 金融コース 2年
国立東京学芸大学附属国府中等教育学校出身
柳谷ゼミ、柔道愛好会

私がアメリカに1か月間留学し自分の中で最も変わったのは多様性の考え方です。今後はその価値観などを生かし、公務員を目指すしながら就職活動に力を生かしていきたいと思います。



常識の違いすらも気付かされた留学



オレゴン大学・

伊橋 和弥

商学部 マーケティングコース 2年
東京都立片倉高校出身
永井ゼミ、簿記会計研究会

私は多くの外国人と話す機会を作るために、大学のイベントやスポーツなどを通じ文化の違いや様々な考え方を学びました。また、日本の常識はアメリカでは当たり前ではないので、先入観を捨てることで自分の見解が広がりました。



英語付けの留学生活で、多くの学びを得る



ビクトリア大学・

國松 倫也

商学部 会計コース 2年
東京都立錦城学園高校出身
西山ゼミ、簿記会計研究会

自分にとって初めての海外生活なので、すべてのことに戸惑っていましたが、たくさんの人に支えられて、すぐに慣れることができました。英語を毎日話す環境で3ヶ月過ごせたことで、とても学びの多い留学となりました。



留学先のことを深く知り得た3ヶ月



ビクトリア大学・

網嶋 若菜

経営学部 企業経営コース 3年
東京都立錦城学園高校出身
舟木ゼミ

私はカナダと言えば“メープルシロップ”のイメージしかありませんでしたが、授業では英語はもちろんのこと、カナダの文化も学べ、理解が深まりました。小さい街で、親切な人たちの3ヶ月間、充実した日を過ごしました。



思いきって挑戦した3年次の留学



ビクトリア大学・

豊泉 佳穂

商学部 マーケティングコース 3年
東京都立小平西高校出身
藤芳ゼミ

カナダという私にとって初めての環境で3ヶ月過ごし、ホームステイ先、現地の友達、担任の先生に恵まれてとても貴重な体験ができました。大学3年生の私にとって難しい時期でしたが、留学できてよかったと実感しています。



オレゴン大学・ビクトリア大学 中期留学レポート

2019年9月～12月に行われたアメリカ・オレゴン大学と
カナダ・ビクトリア大学の中期留学。
どのような経験をしてきたか参加者にレポートをもらいました。

ビクトリア大学

オレゴン大学

Quarterly TAKACHIHO Vol.73(2019 年 7 月号)より転載

オンライン留学

様々な事情で海外への渡航留学が難しい人には日本にしながら学べる「オンライン留学」があります。

応募方法、選考試験日程については 2023 年 6 月以降にご案内します

こんな人に向いています！

- ✳️ 渡航留学の決断に迷っているが海外機関で英語を学んでみたい
- ✳️ 留学の費用を節約しつつ効率よく英語を学びたい
- ✳️ 日本のライフスタイルを維持したい
- ✳️ いずれ海外留学したいのでその準備をしたい
- ✳️ ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）の一つとして経験したい

高千穂大学のオンライン大学のメリット

- ♣️ 高千穂大学の単位が取得できる・・・ 「短期留学英語 2 単位」
- ♣️ 奨学金が授与される・・・ オンライン留学経費の 35%程度

英語短期プログラム（4 週間）《初級》 ☆夏休み期間中です！

短期間で英語力を向上させたい人におすすめ。同期型授業は日本時間の水・木・金 9：00-10：00。オンライン課題やグループアクティビティもあります。

カナダ・ビクトリア大学

プログラム期間	2023 年 8 月 7 日（月）～9 月 1 日（金）
経費	約 10 万円 修了後に奨学金授与あり
応募資格	全学年。英語 I を修得済みもしくは修得見込みであること
募集人数	2023 年 6 月以降に案内
選考方法	エッセイ（英語）・面接（英語/日本語）

ここがポイント！

プログラムを修了すると・・・

オンライン留学経費の 35%程度が奨学金として授与され、また「短期留学英語」2 単位が取得できます。 ※（注意）参照

英語中期プログラム（10 週間）《中級～上級》

同期型授業は日本時間水・金の 9:00-10:15。アカデミック英語、ディスカッションやプレゼンテーションなど、ある程度英語に自信がある人が対象です。

カナダ・ビクトリア大学

プログラム期間	2023 年 9 月 25 日（月）～12 月 8 日（金）
費用	約 35 万円 修了後に奨学金授与あり
応募資格	2 年生以上。TOEIC350 点以上（IP テストオンライン可）
募集人数	2023 年 6 月以降に案内
選考方法	エッセイ（英語）・面接（英語/日本語）・英語力テスト

ここがポイント！

プログラムを修了すると・・・

オンライン留学経費の 35%程度が奨学金として授与されます。

「中期留学英語」として最大で 10 単位まで取得できます。※（注意）参照

秋学期高千穂大学の履修は 14 単位が上限です。卒業単位に支障がないか各自で確認の上応募してください。

※（注意）

費用については為替変動があるため確定額ではありません。

オンライン留学を修了後に奨学金の授与、単位付与がされます。ビクトリア大学から「参加証明書」（プログラムに 80%以上出席し良好な成績を修めた方に発行）が発行された方が修了者となります。

留学費用支払時にクレジットカードが必要です。（Visa、Master、American Express 保証人名義可）

オンライン留学体験談

～2022 年度ピクトリア大学オンライン留学参加者～

オンライン留学では、1 週間のごとのテーマがありました。例えば住むなら大都市か、田舎や、あなたのリラックスの方法は何ですか等々です。また習った文法を使ってプレゼンをしたり、意見発表で使うことを意識して授業に臨みます。授業の大半はディベートをしたり、自分の意見を発表します。オンライン留学で得たことは、意外と簡単な言葉だけでも会話を成り立たせることができる気づいたことです。私の趣味である洋画鑑賞が以前よりも英語が聞き取れていて、「このセリフを、そう翻訳したか。」と気づく場面があり、とても充実させることができました。（経営学部 1 年）

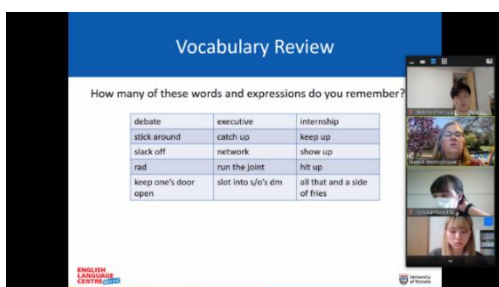
毎週水曜日から金曜日の3日連続で日本時間の朝9時から10時まで Zoom を使って授業を受けました。内容は全て英語です。授業内容は、Reading、Speaking、Listening、Writing の4つを学習しました。実際に Zoom を繋いで授業をする形とオフラインの課題を行う2つに分かれていました。週ごとにテーマが決まっていてそれに基づいて授業が進行していきます。自分のクラスでは、質問があれば授業後に残って先生に質問ができたので残って質問をしました。発音の違いやカナダの文化やおすすめスポットについてなどを聞きました。オンライン上でしたがネイティブの方と話せるのは留学における大きなメリットだと感じました。（人間科学部 1 年）

私がオンライン留学に興味をもったきっかけは、私が所属している英語のゼミでアメリカやイギリスの歴史について学んでいく内に、もっと海外の文化について学びたいと思ったことです。ネイティブ英語を話したり、聞いたりする機会はほとんどないので貴重な体験になりました。英語が苦手だった私にも優しい先生方が丁寧にサポートしてくださるので、わからないことは何度も聞き返すことができ英語力が格段に上がりました。（経営学部 3 年）

本当は現地に行って、いろいろ体験したかったのですが、コロナウイルスの影響もあり、終息の見通しもたないため、オンライン留学を選びました。オンライン留学では、先生が挙げてくれた題材に対して、クラスメイトと英語で会話の練習をします。そして授業が終わったあと課題をやるという流れです。授業内容ですが、自己紹介、交通手段と道順、ショッピング、地元紹介と、日常会話で使う英語を中心にやりました。課題は少し特殊で、自分で英語のスピーチを録画してそれを提出していました。授業は毎回通訳の人がいたためスムーズに進行しており、学びやすかったです。またピクトリア大学の先生はとても親身になって質問に答えてくれるので安心して授業に集中することができました。（経営学部 3 年）

私はこのオンライン留学を通じて、英語でのコミュニケーションが一番成長しました。最初の頃は、不安が大きく自分から話すことができなかったためジェスチャーなど英語を話さず自分の意見を伝えることが多くありましたが、回数を重ねるにつれて自分から質問や発言をすることが増えました。普段、話すことのない現地の先生に教えていただくため英語で授業が進んでいきます。英語力を向上させるにはとても良い環境であり、短期間で充実した時間を過ごすことができました。また、他国の文化や環境についても知ることができ、自分の価値観や選択肢を広げることができました。オンライン留学は、今後の人生の役立つとても良い経験でした。（経営学部 3 年）

オンライン授業は Zoom で毎週水曜日から金曜日までの3日間行われ、時間は午前9時から10時までの1時間でした。授業内容は課題で行ったクイズの内容について復習をした後、生徒だけのディスカッションの時間が設けられます。2～3人ほどのグループに分けられ、提示されたいくつかの質問について話します。私はなかなか単語が出てこなくて言葉に詰まってしまう場面が多かったのですが、先生もクラスメイトもみんな優しい方ばかりなので助けてもらいながら授業を終えることができました。（経営学部 3 年）



JSAF の留学

渡航留学については JSAF（ジェイサフ）（「一般財団法人 日本スタディ・アブロード・ファンデーション」）を利用する方法があります。本学は JSAF とパートナーシップ協定を締結しており、留学先や留学時期を自由に選ぶことができます。希望する方は直接 JSAF へお問い合わせ下さい。※費用補助や単位認定はありません。

1 学期～1 学年間の学部留学/語学留学

問い合わせ先：JSAF（ジェイサフ）TEL：03-5287-2941

JSAF Web サイト

mail：info@japanstudyabroad.org

<https://japanstudyabroad.org/>



語学研修、グローバルオンラインコース、インターン・ボランティア

問い合わせ先：ACEJ（エーシーイージェイ）TEL:03-5287-2942

ACEJ Web サイト

mail：info@acej.org <https://acej.org/>



○海外留学規程

平成 5 年 1 月 19 日制定

(目的)

第 1 条 この規程は、高千穂大学学則(以下「学則」という。)第 34 条に基づき、高千穂大学(以下「本学」という。)の学生が広く海外での学生生活を体験することにより、国際的視野に立つ人材の育成に資することを目的とする。

(定義)

第 2 条 この規程において海外留学(以下「留学」という。)とは、連合教授会の議を経て、本学と協定した高等教育機関(以下「大学等」という。)で本学の学生が学修することをいう。なお留学の期間は長期・中期・短期とし、本学の在学期間とみなす。当該制度で派遣される学生を海外留学生(以下、「留学生」という。)

(留学資格)

第 3 条 留学できる者は、本学に在籍し、次の要件を満たしている者に限る。

- (1) 海外研修委員会で定める留学に必要な選考基準を満たしていること。
 - (2) 心身壮健で留学に十分耐えられること。
 - (3) 派遣開始時に 4 年間の在学期間を超えていないこととする。(休学期間を除く)
- 2 前項の資格を満たしていても、学長が不適当と認めた場合は、留学が許可されないことがある。

(留学生の義務)

第 4 条 留学生は次にあげる事項を遵守しなければならない。

- (1) 留学生は留学中も学生の本分に努め、集団内の規律を遵守し、留学成果を最大限にあげることができるよう努力すること。
- (2) 留学生は、留学先国の諸法令や留学先機関の諸規則を遵守すること。
- (3) 留学生は、海外研修委員会及び留学先の指導・監督に従うこと。
- (4) 留学生は、本学の定める「海外留学の手引き」を遵守すること。
- (5) 留学生は、留学終了後直ちに海外留学報告書を提出する等、その成果を活かすよう努めること。

(留学期間)

第 5 条 留学期間は、1 年間を限度とし、学則第 17 条の修業年限に算入される。

(留学中の授業料等の納付金)

第 6 条 留学生は、当該年度の授業料等の納付金を本学に納入する。

(留学の応募申請及び出願手続)

第 7 条 留学を希望する学生は、本学が指定する所定の書類を添えて学長へ願出するものとする。

(留学の許可)

第 8 条 前条に定められた手続による留学の願出の可否は、海外研修委員会による選考及び審査を受け、連合教授会の議を経て学長が決定する。

(留学修了手続)

第 9 条 留学を修了した学生は、帰国の日から 1 か月以内に次の書類を所轄部署に提出しなければならない。

- (1) 留学報告書
- (2) その他海外研修委員会が必要と認める書類

(取得単位の認定)

第 10 条 本学学生が留学期間中に留学先大学での授業科目の単位のうち、本学が適当と認めたものについて、学則第 19 条の 2 の定めるところにより、本学の卒業に必要な単位としての認定を受けることができる。単位認定については、次項に定める海外留学生単位認定委員会において審議し、連合教授会の議を経て、学長が決定する。

2 海外留学生単位認定委員会の構成は、教務委員長並びに教務常任委員、及び海外研修委員長並びに海外研修委員からなる。この委員会の長は教務委員長とする。

(留学の取消し)

第 11 条 この規程で定める留学を許可された学生が、次の事由により、留学生として不適当であると認められるような事情が生じた場合は、学長は、海外研修委員長と協議の上、留学を取り消すことがある。

- (1) 不慮の事故等で留学続行が不可能となり、本人あるいは保証人が留学の中断を願出した場合
- (2) 本学又は留学先大学の身分を失った場合
- (3) 本学における事前及び事後研修並びに留学先機関における学修を著しく怠った場合
- (4) 留学先国の諸法令や留学先機関の諸規則を遵守しなかった場合
- (5) その他、学生としての本分に反した場合

2 次の不測の事態等により学長が留学の中断又は中止が適当と判断した場合は、海外研修委員長と協議の上、留学の中止又は帰国を命じることができる。留学生は速やかにその指示に従うものとする。

- (1) 外務省等政府関係機関あるいは留学先機関が前項に定める以外の理由で帰国退去命令・指導・勧告等を行った場合
- (2) その他、学長が危機管理上、留学の中断又は中止が適当と判断した場合

(留学の費用)

第 12 条 留学を許可され、かつ理事会で認められた者には、海外留学奨学金に関する細則に基づく奨学金を支給する。ただし、この奨学金は留学先の授業料等に充当するものとする。

2 留学に要する授業料以外の経費は、自己負担とする。必要経費の納入は留学開始前の本学が指定する日時までに納入することを原則とする。

3 本人の都合又は第 11 条第 1 項に該当する理由により留学が取り消し、中断、または中止となった場合の費用は、全額本人負担とする。

(保険の加入)

第 13 条 留学生は、留学期間中は本学の指定する保険を契約しなければならない。

2 本学の指定する保険補償金の支払い先は、留学生の親権者とする。

(その他)

第14条 この規程に定めるもののほか、規程施行に関する必要な事項は、海外留学(長期)に関する内規、海外留学(中期)に関する内規、海外留学(短期)に関する内規に定める。

(改正)

第15条 本規程の改廃は、連合教授会の議を経て、学長が原案を理事会に提出し、理事会が決定する。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

○海外留学(短期)に関する内規

平成27年6月23日制定

(定義)

第1条 本規程は、本学が主催する海外留学(短期)(以下「短期留学」という。)の基本的な方針を定める。

(目的)

第2条 この規程において短期留学とは、連合教授会の議を経て、本学と協定を結んだ外国の大学で本学の学生が学修することをいう。なお、短期留学の期間は本学の在学期間とみなす。

2 当該制度で派遣される学生を海外留学生(短期)(以下、「短期留学生」という)。

(募集人数)

第3条 募集人数は中国語圏、英語圏ともに各10名以内とする。

(選考方法と決定)

第4条 選考及び審査は海外研修委員会が定める方法で行い、連合教授会の議を経て学長が決定する。

(留学の年次及び期間)

第5条 短期留学生の本学における年次は、1年次以上とし、派遣開始時に4年間の在学期間を超えていないこととする。(休学期間を除く)

2 留学期間は、1か月程度とする。

(単位認定)

第6条 留学先で取得した科目の単位は、「短期留学英語」(2単位)、「短期留学中国語」(2単位)として評価する。評価の内容は、海外留学規程第10条に定める海外留学生単位認定委員会の議を経て認定される。

2 科目の評価の表記は「認定」とする。

附 則

この規程は、平成27年6月23日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

○海外留学(中期)に関する内規

平成27年6月23日制定

(定義)

第1条 本規程は、本学が主催する海外留学(中期)(以下「中期留学」という。)の基本的な方針を定める。

(目的)

第2条 この規程において中期留学とは、本学の学生が連合教授会の議を経て、本学と協定を結んだ外国の大学で学修することをいう。なお、中期留学の期間は本学の在学期間とみなす。

2 当該制度で派遣される学生を海外留学生(中期)(以下、「中期留学生」という)。

(募集人数)

第3条 募集人数は6名以内とする。

(選考方法と決定)

第4条 選考及び審査は海外研修委員会が定める方法で行い、連合教授会の議を経て学長が決定する。

(留学の年次及び期間)

第5条 中期留学生の本学における年次は、2年次以上とし、派遣開始時に4年間の在学期間を超えていないこととする。(休学期間を除く) 2 留学期間は、1学期以内とする。

(単位認定)

第6条 留学先で取得した科目の単位は、中期留学生のために設けられた各科目(「中期留学」および「中期留学英語」)の単位(24単位を上限とする)として評価する。評価の内容は、海外留学規程第10条に定める海外留学生単位認定委員会の議を経て認定される。認定にあたっては、下記の「単位計算方法」に基づいて算出した各外国語科目を「中期留学英語Ⅰ～」に、学部関連科目(商学部・経営学部は「関連科目」、人間科学部は「商学部・経営学部共通関連分野」)に相当する選択科目の単位を「中期留学専門科目Ⅰ～」に割り振る。

〈単位計算方法〉留学先で履修した授業時間数に1.33を乗じ、90分15回分(22.5時間)をもって、外国語科目の場合は1単位、学部関連科目の場合には、2単位に換算する。端数は切り捨てとする。

2 科目の評価の表記は「認定」とする。

3 前項の規程において認められた単位は、履修上各々の履修可能な学群の単位と同等に扱うものとする。

(履修科目)

第7条 留学生は、留学期間中、本学のカリキュラムに則った科目を履修することを原則とする。

2 中期留学生は、当該年度、本学において、中期留学英語事前演習、中期留学英語事後演習、Current Social Problems を履修する。

附 則

この規程は平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

○海外留学（長期）に関する内規

平成 27 年 6 月 23 日制定

（定義）

第 1 条 本規程は、本学が主催する海外留学（長期）（以下「長期留学」という。）の基本的な方針を定める。

（目的）

第 2 条 この規程において長期留学とは、連合教授会の議を経て、本学と協定を結んだ外国の大学で本学の学生が学修することをいう。なお、長期留学の期間は本学の在学期間とみなす。

2 当該制度で派遣される学生を海外留学生（長期）（以下、「長期留学生」という。）

（募集人数）

第 3 条 募集人数は若干名とする。

（選考方法と決定）

第 4 条 選考及び審査は海外研修委員会が定める方法で行い、連合教授会の議を経て学長が決定する。

（留学の年次及び期間）

第 5 条 長期留学生の本学における年次は、2 年次以上とし、派遣開始時に 4 年間の在学期間を超えていないこととする。（休学期間を除く）

2 留学期間は、1 年間を限度とする。

（単位認定）

第 6 条 留学先で取得した科目の単位は、学則第 19 条の 2 の定めるところにより、長期留学生のために設けられた各科目（「長期留学」および「長期留学英語」）の単位（30 単位を上限とする）として評価する。評価の内容は、海外留学規程第 10 条に定める海外留学生単位認定委員会の議を経て認定される。

2 科目の評価の表記は「認定」とする。

3 前項の規程において認められた単位は、各々の履修可能な学群の単位と同等に扱うものとする。

（履修科目）

第 7 条 留学生は、本学のカリキュラムに則った科目を履修することを原則とする。

附 則

この規程は平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

○海外留学（長期）に関する申し合わせ事項

（応募の要件）

第 1 条 「海外留学（長期）に関する内規」に定める長期留学生は本学に 1 年以上在学している者で、かつ次の要件を満たしていなければならない。

- (1) 各年次の履修上限単位数の原則 8 割を修得していること。
- (2) 留学先大学で定める留学に必要な英語力を有していること。
- (3) 派遣先大学の求める GPA 基準を満たしていること。

（実施時期）

第 2 条 実施時期は、派遣先大学との協議により決定する。

○海外留学（中期）に関する申し合わせ事項

（応募の要件）

第 1 条 「海外留学（中期）に関する内規」に定める中期留学生は、本学に 1 年以上在学している者で、かつ次の要件を満たしていなければならない。

- (1) 各年次の履修上限単位数の原則 7 割を修得していること。
- (2) 一定の成績（GPA3.0 以上）を修めていること。
- (3) 一定の英語力（TOEIC350 点以上）を有していること。

（実施時期）

第 2 条 実施時期は原則として秋学期とする。

○海外留学（短期）に関する申し合わせ事項

（応募の要件）

第 1 条 「海外留学（短期）に関する内規」に定める短期留学に応募できる者は、以下のいずれかに該当する者とする。

- (1) 第 2 項の定める科目の単位を修得または認定済であること。
- (2) 応募時において、第 2 項の定める科目を履修しており、就学状況から判断して修得が見込める者。

2 第 1 項 (1) および (2) における科目は以下の通りとする。

- (1) 英語圏については、本学における英語 I とし、留学生においては当該科目と同等の英語科目とする。
- (2) 中国語圏については、本学における中国語科目とする。

（留学資格の取消し）

第 2 条 第 1 条第 1 項 (2) を応募要件として選考に合格した者が、派遣前に当該応募要件を満たさないことが明らかになった場合には、「海外留学規程」第 11 条に該当するものとして留学資格を取り消す。

（実施時期）

第 3 条 実施時期は、原則として夏季休業期間または春季休業期間とする。

応募方法

- (1)(2) の Google フォームに本人が入力し送信してください。
(3) はゼミ担当教員等に入力・送信を依頼してください。

(1) 留学申請書 https://forms.gle/cmTTFRjLAQK17LY28	
(2) 志望動機 https://forms.gle/kV9RHLTt1w6QV4fL6	
(3) 学生所見書 https://forms.gle/Bnt82XK3G1s2CZUJ7	

応募に当たっての相談を受け付けています。以下いずれでも対応していますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

- ①メール：kyoken-jimu@takachiho.ac.jp 教育研究事務課宛
- ②電話：03-3315-8847 教育研究事務課（平日9：30～16：30）
- ③教育研究事務課窓口（4号館1階 教育研究事務課 平日9：30～16：30）

(1) 留学申請書 の入力項目は以下となっています。

☞ TOEIC のスコアデータ（写真可）を手元に準備して下さい。

本人入力

- 志望留学先
- 学籍番号・氏名
- 生年月日（西暦）
- 所属ゼミ指導教員名
- 郵便番号・現住所・電話番号
- 今年度の健康診断の受診状況
- TOEIC（点数／受験日）・TOEIC スコアを証明する写真のアップロード
- 過去の海外渡航経歴。渡航先・期間・目的
- 留学資金計画
- 奨学金受給状況

保護者の同意項目（必ず保護者に同意を得て入力して下さい）

- 保証人（保護者）氏名・続柄
- 保証人（保護者）住所、電話番号（緊急連絡先）
- 以下について了承の上、海外留学の応募に同意します。
 - ①外務省危険情報レベルの引き上げ時には留学が中止となる
 - ②既往症の有無や健康状態に問題がないことを了承している
 - ③コロナウィルス罹患時には帰国が遅れる場合があり、その経費は海外旅行傷害保険から賄う

(2) 志望動機

500 字以上で提出してください。

(3) 学生所見書

申請者がゼミ担当教員等に入力を依頼するものです。こちらの URL または QR コードをメールなどでお送りし依頼してください。募集〆切の 2 週間前までをめどに依頼して下さい。



2023 年度 海外留学プログラム募集一覧

	短期留学	中期留学	
留 学 先	オレゴン大学 (アメリカ)	オレゴン大学 (アメリカ)	ビクトリア大学 (カナダ)
期 間	4週間 (2024年2月～3月)	10週間 (2023年9月下旬～ 12月上旬)	12週間 (2023年9月上旬～ 12月上旬)
参加費用	約110万～125万円	約180万～200万円	約140万～150万円
	◎レートや航空運賃等で変わるため確定額ではありません ◎プログラムを修了し所定の成績を修めた人に、帰国後、留学経費の35%程度を奨学金として授与		
応募資格	英語 I を修得済、または修得が見込める者 TOEIC450点以上の取得	以下全てを満たす者 ①2年生：1年次終了時に35単位以上修得済 3年生：2年次終了時に70単位以上修得済 4年生：3年次終了時に95単位以上修得済 ②前年度GPA3.0以上 ③TOEIC500点以上の取得	
留学参加時の学年	全学年	2年生～4年生	
募集人数	6名以内	中期留学全体で6名以内	
募集期間	2023年5月を予定	2023年 2月24日（金）～3月10日（金）	
選考試験日		2023年 3月16日（木）	
合格発表日		2023年 3月22日（水）	
選考試験内容	小論文（英語） TOEFLに準じた試験 面接（英語/日本語）	小論文（英語） TOEFLに準じた試験 面接（英語/日本語）	

お問い合わせ 4号館 1階 教育研究事務課

Email kyoken-jimu@takachiho.ac.jp TEL03-3315-8847